

1. 日時

平成 14 年 4 月 3 日（水） 10 : 00 ～ 12 : 30

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，辻，杉山，Gupta，鶴飼，若井，蔡，黒田，渡邊，曹，小葉竹，片田，杉木

4. 欠席者（敬称略）

清水，松本

5. 記録

若井

6. 資料

資料 1 議題書

資料 2 岐阜大特別訪問報告書（青島教授，若井）

資料 3 自己点検書の原稿（各研究室）

7. 議題

●報告事

(1) 岐阜大学土木工学科特別訪問（4 月 1 日）の報告（青島教授・若井）

(2) 全学のシラバスサーバ運用開始報告と登録のお願い（若井）

(3) その他

●協議事項

(1) 自己点検書原稿執筆の進捗状況の報告（各研究室）

・教育プログラム上の問題点の最終点検を行った．完成した原稿を 4 月 23 日（火）までに各研究室へ人数分配布する（研究室毎の作業）ことが決まった．その後，原稿の全編を全員が精読し，問題点についての集中審議を 5 月 11 日（土）一日間かけて行うことが確認された．

(2) 学生への“公開”“周知”の徹底について（渡邊助教授・若井）

・全学年のガイダンスで JABEE 関連資料を配布するとともに，それに従う履修を強く指導することを確認した．ホームページの整備を急ぐべきである．

(3) 平成 14 年度の JABEE 審査の申請手続きについて

・近日中に正式申請を行うことが確認された．

(4) 実地審査時の「JABEE 対応責任者」「プログラム責任者」の確認

・前者は学部長，後者は学科長とすることが確認された．

(5) 新年度の諸行事（ガイダンス等）についての確認があった．

建設工学科 教室会議（教育プログラム関連） 議事録

1. 日時

平成 14 年 5 月 11 日（土） 10 : 00 ～ 16 : 00

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，辻，杉山，Gupta，鶴飼，若井，蔡，黒田，渡邊，曹，小葉竹，清水，松本，片田，杉木

4. 欠席者（敬称略）

5. 記録

若井

6. 資料

資料 1 議題書（若井）

資料 2 JABEE 自己点検書原稿

資料 3 その他関連資料（自己点検書関連）

7. 議題

●協議事項

(1) 自己点検書原稿の内容の検討（各研究室）

- ・ JABEE 申請のための自己点検書原稿（第一稿）の読み合わせを行い，問題点の集中審議等を行った．
- ・ 本日の討議結果を踏まえた第二稿を 5 月 31 日（金）までに各研究室へ人数配布することが決まった．ただしその際には，各担当章において引用する付属資料，引用資料のリストを添付することになった（その後，若井が通し番号について調整を行う）．
- ・ 引用資料のうち，収集を学務係へ一任する方がよいものについては，学科長名で一括して早急に依頼することに決まった．

(2) 今後の予定

- ・ 議題書の原案のとおり 6 月 25 日に入稿の予定で各作業を継続することになった．

建設工学科 教室会議（教育プログラム関連） 議事録

1. 日時

平成 14 年 6 月 11 日（火） 15 : 00 ～ 16 : 30

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，杉山，Gupta，鶴飼，若井，蔡，小葉竹，清水，松本，片田，杉木

4. 欠席者（敬称略）

辻，黒田，渡邊，曹

5. 記録

若井

6. 資料

資料 1 議題書（若井）

7. 議題

●報告事項

(1) JABEE のホームページ掲載事項の遅延

- ・ 2002 年度版の“自己点検書執筆の手引き”の部会了承が 6 月 11 日であるため，ホームページへの掲載が 6 月中旬以降になる可能性があるとの報告があった．今後の自己点検書原稿の執筆スケジュールにも影響を与えることが予想される．

●協議事項

(1) 自己点検書原稿の書式の検討

- ・すでに提出して頂いた自己点検書原稿（第二稿）について，審査員の便を図るための書式上の工夫が提案された．

(2) 今後の予定

- ・ 6 月 15 日（土）朝 10 時より検討会議を継続することになった．

建設工学科 教室会議（教育プログラム関連） 議事録

1. 日時

平成 14 年 6 月 15 日（土） 10：00 ～ 12：30

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，辻，杉山，Gupta，鶴飼，若井，蔡，黒田，曹，小葉竹，松本，杉木

4. 欠席者（敬称略）

渡邊，清水，片田

5. 記録

若井

6. 資料

資料 1 議題書（若井）

7. 議題

●報告事項

(1) JABEE のホームページが更新された件

・2002 年度版の“自己点検書執筆の手引き”等がホームページに掲載されたことに関する報告があった。

(2) 自己点検書の印刷・製本に関する予算措置に関する報告

●協議事項

(1) 自己点検書原稿の書式の検討

・2002 年度版の様式が公開されたことを受けて、今後の自己点検書執筆方法を抜本的に見直す必要があることを確認した。

(2) 今後の予定

・6 月 26 日（水）12 時より今後の検討会議の予定を審議することになった。

1. 日時

平成 14 年 6 月 26 日（水）12：00 ～ 13：00

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，杉山，鶴飼，若井，蔡，黒田，渡邊，小葉竹，清水，杉木

4. 欠席者（敬称略）

辻，Gupta，曹，松本，片田

5. 記録

若井

6. 資料

資料 1 議題書（若井）

7. 議題

●報告事項

(1) TOEIC の団体受験実施

・語学教育改革の一環として，9 月下旬に工学部内で TOEIC の団体受験（IP 試験）が実施される見通しとなったとの報告があった。また，群馬県人事委員会に問い合わせたところ，当該試験のスコアシートは，個人宛に発行されたもの（連帳でない）であれば有効とするとの回答を得た。試験申込み受付は生協購買部。

(2) 学則改正について

・工学教育検討特別委員会において，JABEE 水準をそのままクリアするように学内規定を改正することが可能であるかどうか，検討をお願いすることにした。

●協議事項

(1) 自己点検書原稿の書式

・2002 年度版の様式が公開されたことを受け，自己点検書の書式をその様式に合わせるように努力することを確認した。一両日中に若井から雛型を配布する。

(2) 自己点検書の原稿提出

・7 月 2 日（火）までに 1～3 章，7 月 5 日（金）までにそれ以外のすべての章の原稿を完成させ，各教官へ配布しておくことになった。7 月 9 日（火）の集中審議の前までに各教官が原稿の中身を詳細に検討し，必要に応じてメール審議も行う。

(3) 集中審議の予定

・7 月 9 日（火）15 時より（議題がすべて解決するまで審議を行う），最終原稿について集中審議することになった。

(4) 印刷と製本

・7 月 25 日（木）納品を考えると，印刷を外注するのは困難。せいぜい印刷を学科内で行い，製本のみを外注する（仕上りに 4～5 日）という可能性が考えられる。今後の作業の進捗状況を見ながら判断することにした。

建設工学科 教室会議（教育プログラム関連） 議事録

1. 日時

平成 14 年 7 月 9 日（火） 15 : 00 ～ 18 : 00

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，辻，杉山，Gupta，鶴飼，若井，黒田，渡邊，曹，清水，松本，片田，杉木

4. 欠席者（敬称略）

蔡，小葉竹

5. 記録

若井

6. 資料

資料 1 議題書（若井）

7. 議題

●報告事項

(1) TOEIC の団体受験実施

・ 9 月下旬に工学部内で実施される見通しとなったことを受けて資料の配布があった。

(2) JABEE への自己点検書提出について

・ 具体的な提出部数についての報告があった。

●協議事項

(1) 自己点検書の内容の審議

・ 各章ごとの最終的な調整必要事項，書式の統一性などについて議論がなされた。

(2) 自己点検書の印刷方法（松本助手）

・ 今月末までの提出に間に合うような工程について提案があった。6 月 25 日あたりを納品期日と設定して外注による製本を依頼することになった。

(3) 最終原稿の提出

・ 各章ごとにページ番号振りを済ませた後，7 月 15 日（月）を最終原稿の提出期限とした。提出先は松本先生。

建設工学科 教室会議（教育プログラム関連） 議事録

1. 日 時

平成 14 年 9 月 10 日（火）

2. 場 所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，他

4. 欠席者（敬称略）

5. 記 録

若井

6. 資 料

7. 議 題

●報告事項

(1) JABEE 実地審査日程 【青島学科長】

・JABEE の実地審査の日程に関して最終調整段階にあるとの報告があった。⇒ 後日，11 月 13～15 日に確定したとのご報告あり。

(2) 卒業生アンケート結果の Web 公開について 【杉山助教授】

・教育プログラムの改善を図るために実施した，工学部卒業生アンケート（内容は教育プログラムに関する事項）の結果について，工学部ホームページ内に掲示することが報告された。

●協議事項

(1) JABEE 実地審査日程決定報告会の開催 【若井】

・JABEE の実地審査の日程決定に関して，在学生全員に知らせるための学科報告会を 10 月下旬に開催することが検討された。会の運営・資料準備等は主に若井が担当することとなった。

建設工学科 教室会議（教育プログラム関連） 議事録

1. 日時

平成 14 年 10 月 8 日（火） 15 : 00 ～ 16 : 30

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，杉山，Gupta，鶴飼，若井，蔡，渡邊，曹，小葉竹，松本，杉木

4. 欠席者（敬称略）

辻，黒田，清水，片田

5. 記録

若井

6. 資料

資料 1 議題書（若井）

7. 議題

●報告事項

(1) JABEE 実地審査日程決定の学科報告会

- ・ 10 月 30 日（水） 14:30～15:30，大講義室．在学生全員を対象．青島学科長と若井で対応（予定）．現在，配布資料を印刷中（内容は JABEE のホームページと自己点検書の 2.1 および 2.2 章の抜粋）

●協議事項

(1) 教養ならびに工学基礎科目担当教官に対する“答案提出依頼”の送付について

- ・ 前期授業だけでなく，後期授業（前年度）の担当教官にも依頼をすべき．
- ・ 教養科目の数学・物理・化学・英語，工学基礎（応用数学，応用物理）の各科目の担当教官全員に対して依頼文書を送ることが確認された．

(2) JABEE 実地審査に向けた最終準備の必要性の有無について

- ・ 審査チームとの事前打合せ（詳細日程の調整）が済んだ後に，対応を協議することとなった．

(3) 臨時 WG の必要性の有無について

- ・ 審査チームとの事前打合せ（詳細日程の調整）が済んだ後に，対応を協議することとなった．



建設工学科 教室会議（教育プログラム関連） 議事録

1. 日 時

平成 14 年 10 月 23 日（水） 12 : 00 ～ 13 : 00

2. 場 所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，辻，杉山，鶴飼，若井，蔡，渡邊，曹，小葉竹，清水，松本，片田，杉木

4. 欠席者（敬称略）

Gupta，黒田

5. 記 録

若井

6. 資 料

資料 1 教育成果点検評価委員会 議事録

7. 議 題

●報告事項

(1) 教育成果点検評価委員会の活動報告（辻教授）

- ・議事録をもとに検討の進行状況について報告があった。

●協議事項

(1) 教育業績評価システムの現状について

- ・教育業績評価システムの現状と今後の方向性について意見交換を行った。

(2) 入試問題（推薦入試等）の開示

- ・推薦入試等における試験問題の開示を行う場合の留意点等について意見交換を行った。試験問題作成者の負担を軽減するための方策を検討すべきとの意見があった。

1. 日時

平成 14 年 11 月 12 日（火） 15 : 00 ～ 17 : 00

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，他

4. 欠席者（敬称略）

若井，辻，他

5. 記録

6. 資料

資料 1 JABEE 実地審査の実施スケジュール（案）

資料 2 JABEE 実地審査の運営に関する各担当者（案）

資料 3 JABEE 審査チームからの質問事項に対する回答書（案）

7. 議題

●報告事項

(1) JABEE 実地審査のスケジュールの報告（青島学科長，杉木助手）

- ・スケジュール表をもとに実地審査の内容と運営方法について提案があった。審査チームとのここ数日間のやり取りに関して報告がなされた。

●協議事項

(1) JABEE 実地審査の運営に関する役割分担

- ・役割分担表に基づいて，面談学生の引率者など，審査期間中の各担当者が決定された。

(2) JABEE 審査チームからの質問事項に関する回答

- ・回答書（案）の内容について議論を行った。最終案を若井が集約して，13 日の昼頃までに審査チーム宿泊ホテルへ届けることが確認された。

建設工学科 教室会議（教育プログラム関連） 議事録

1. 日時

平成14年11月13日（水）17:00～18:30

2. 場所

7号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，辻，杉山，Gupta，鶴飼，若井，蔡，黒田，渡邊，曹，小葉竹，清水，松本，片田，杉木

4. 欠席者（敬称略）

5. 記録

若井

6. 資料

資料1 JABEE 審査チームからの追加質問事項に対する回答書（案）

7. 議題

●協議事項

(1) JABEE 審査チームからの追加質問事項に関する回答

- ・審査チームからの要請に基づき回答書の作成を試みている旨の報告が若井よりあった。回答書（案）の内容について議論を行った。

建設工学科 教室会議（教育プログラム関連） 議事録

1. 日時

平成 14 年 11 月 14 日（木） 18 : 00 ～ 22 : 30

2. 場所

1 号館 第二会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，辻，杉山，Gupta，鶴飼，若井，蔡，黒田，渡邊，曹，小葉竹，清水，松本，片田，杉木

4. 欠席者（敬称略）

5. 記録

若井

6. 資料

資料 1 本日の審査議事録

資料 2 JABEE 審査チームからの指摘事項に対する回答書（案）

7. 議題

●協議事項

(1) JABEE 審査チームからの指摘事項に関する回答

- ・審査チームからの指摘に対して適切に回答するために，追加資料ならびに回答書の原案作成を行った．関連する事項について詳細に議論を行った．
- ・最終文書を若井が取り纏めて，一部分は即座に FAX でホテルへ，残りは明朝の審査チーム会議の際に提出することが確認された．

建設工学科 教室会議（教育プログラム関連） 議事録

1. 日時

平成 14 年 11 月 15 日（金） 16 : 30 ～ 18 : 00

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，辻，杉山，Gupta，鶴飼，若井，蔡，黒田，渡邊，曹，小葉竹，清水，松本，片田，杉木

4. 欠席者（敬称略）

5. 記録

若井

6. 資料

資料 1 認定基準に対するプログラム点検書（その 3）

7. 議題

●協議事項

(1) JABEE 審査チームからのプログラム点検書（その 3）に関する検討

- ・審査チームからのプログラム点検書（その 3）の内容について詳細に吟味して，問題点を議論した．
- ・点検書に記載のあった各指摘事項に対して，今後適切に追加資料を提出するための準備作業計画を検討した．来週月曜日までに各持ち場で原稿および追加資料のたたき台を作成することになった．
- ・最終文書（資料）を若井が取り纏めて，11 月 28 日必着で審査側へ送付することが確認された．
- ・本日の議事録（その他の指摘事項）を今夜中に e-mail で回覧し，それについても上記と同様に対応を行うことが決まった．

1. 日時

平成 14 年 11 月 22 日（金） 16 : 00 ～ 19 : 00

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，杉山，Gupta，鶴飼，若井，黒田，渡邊，曹，清水，松本，片田，杉木

4. 欠席者（敬称略）

辻，蔡，小葉竹

5. 記録

若井

6. 資料

資料 1 JABEE プログラム点検書（その 3）の指摘事項に対する追加説明書（案）

7. 議題

●協議事項

(1) JABEE プログラム点検書（その 3）の指摘事項に対する追加説明書（案）の検討

- ・プログラム点検書（その 3）の指摘事項に対する追加説明書の原稿案について詳細に検討した。自己点検書の部分的差換え分は来週月曜日朝までに、他の部分は火曜日までに修正を行い、その後、指定先へ送付することが確認された。

(2) 今後の学科内組織および教育改善活動のあり方

- ・上記説明書の内容を審議する過程でいくつかの事項を決定した。重要項目のみ以下にまとめる。
- ・平成 14 年度中に、教育システム検討委員会および教育成果点検評価委員会は、それぞれ学外の学識経験者を委員に迎えた会議を少なくとも一回は実施する。
- ・「教員の教育業績と業務の評価に基づく一部校費の配分システム」に関して、この実施については、教育成果点検評価委員会が担当する。
- ・自己点検書 5-12 頁に記載した表の作成（成績分布の統計処理およびその評価）も、毎年、教育成果点検評価委員会が担当する。
- ・各委員会の各構成メンバーは出来るだけ任期一期毎に交代することが望ましい（内部規定に「再任を妨げない」という文言を追加することは見送った）。
- ・学務委員は、当分の間、工学教育検討特別委員会の委員が務める。
- ・平成 15 年度からは、毎年 4 月に在学生（2～4 年生）すべてを一堂に集め、学科ガイダンスを実施する（実施責任者は学科長）。
- ・4 年次初めに電子コミュニケーションの役割や通信技術に関する基礎知識の説明を今後も実施する。
- ・学科内に立ち上げていたシラバス HP は、全学サーバに掲載されない授業科目（卒業研究など）を除き、すべて閉じる。
- ・教員間ネットワーク（特に学科専任教官以外の方との）の充実のため、メーリング・アドレス設置等の方策を検討する。

1. 日時

平成 14 年 12 月 10 日（火） 15 : 00 ～ 17 : 00

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

鶴飼副学科長，辻，若井，黒田，渡邊，曹，小葉竹，松本，杉木

4. 欠席者（敬称略）

青島学科長，杉山，Gupta，蔡，清水，片田

5. 記録

若井

6. 資料

資料 1 教務関係資料

資料 2 JABEE 実地審査の簡易報告書（学内向け）

資料 3 「微分方程式演習」の開講形態等に関する改善提案

7. 議題

●報告事項

(1) 「技術者原論」の取り扱いに関する要望（経過報告）＜資料 1＞（辻教務委員）

・本学科が教務委員会を通じて提出した「技術者原論」の実質的必修単位化の要望について、他学部の理解を得られるような具体策（来年度に実行可能な方策）について教務委員会および関係部局で検討中であるとの報告があった。

(2) 平成 15 年度の補習授業（1 年生開講；荒牧キャンパス）について報告があった。

(3) 授業評価アンケート（Reaction Paper）の提出徹底について再度確認があった。

●協議事項

(1) JABEE 実地審査の簡易報告書 ＜資料 2＞（若井）

・12 月 24 日実施の工学教育検討特別委員会において、先般の当学科の JABEE 実地審査の終了報告を行うため、簡易な報告書（公開できる情報のみ）を作成し、それに基づいて報告を行うことを確認した。

(2) 「微分方程式演習」の開講形態等についての改善提案 ＜資料 3＞（黒田教育システム検討委員長）

・2～3 年次開講の選択必修の応用数学系科目（☆印科目）群に「微分方程式演習（1 単位）」が含まれていないことを改善する必要性が指摘された。具体的には、平成 15 年度より、☆科目の必要単位数を現行の 6 単位から 5 単位に、またそれらの中に「微分方程式演習」を加えることで、他の選択必修科目と履修上同等の重み付けが出来るとの提案があり、了承された。

建設工学科 教室会議（教育プログラム関連） 議事録

1. 日時

平成 15 年 1 月 14 日（火） 15 : 00 ～ 16 : 00

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，杉山，鵜飼，若井，蔡，渡邊，曹，清水，松本，杉木

4. 欠席者（敬称略）

辻，黒田，小葉竹，片田

5. 記録

若井

6. 資料

資料 1 教務関係資料

7. 議題

●報告事項

(1) JABEE に関連した編入生の単位認定制度 <資料 1>（若井；辻教務委員代理）

- ・ JABEE 認定に関連して（学科が特に申し出た場合には）編入生に対する個別単位認定方式の（非公式）導入を学科の自主的判断で行えることを，教務委員会として確認した旨の報告があった。
- ・ さらに JABEE 認定のため，やむを得ない場合に限り，昼間コースの編入生による夜間主コース開講科目（教養教育科目など）の聴講を例外的に認めることが，やはり教務委員会で認められたとの報告があった。

●協議事項

(1) JABEE に関連した編入生の単位認定制度に対する学科の対応（若井；辻教務委員代理）

- ・ 当該事項については，学科として積極的に対応策に関する議論を行い，平成 15 年度中に教育システム検討委員会が行う調査結果を踏まえて，平成 16 年度からの導入を検討することを確認した。

(2) 工学基礎科目の名称変更等（若井；辻教務委員代理）

- ・ 添付資料に基づく名称変更等について確認がなされた。平成 16 年度に「常微分方程式」を新設することをはじめ，工学教育検討委員会答申に基づく工学基礎カリキュラムの充実化に関して，来年度教務委員が対応策を検討することになった。



建設工学科 教室会議（教育プログラム関連） 議事録

1. 日時

平成 15 年 2 月 26 日（水） 12 : 00 ～ 13 : 00

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，他

4. 欠席者（敬称略）

5. 記録

若井

6. 資料

資料 1 議題書

7. 議題

●協議事項

(1) 教育改善策（平成 14 年度分）の実施状況について <議題書>（若井）

- ・「プログラム点検書（その 3）の指摘事項およびその他の事項等に関する追加説明書」を持寄り，対応策の実施状況についての報告会を近々行うことが提案され，了承された。

(2) その他の教育改善に関する諸問題の検討について

- ・上記(1)の会議の際に一緒に議論すべき議題について紹介があった。成績順位の算定法（改正案）ならびに研究室配属の決定法の改善に関する提案など。

建設工学科 教室会議（教育プログラム関連） 議事録

1. 日時

平成 15 年 3 月 12 日（水） 14 : 30 ～ 17 : 00

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，辻，杉山，鶴飼，若井，黒田，渡邊，曹，小葉竹，清水，片田，杉木

4. 欠席者（敬称略）

蔡，松本

5. 記録

若井

6. 資料

資料 1 JABEE 認定コースの修了証（案）

7. 議題

●報告事項

(1) JABEE 認定取得の報告（青島学科長）

- ・本学科の教育プログラムが JABEE 認定を取得（暫定 2 年間）したことが報告された。正式な理事会了承は 4 月に入ってからになるが，卒業学生に対するコース修了証の発行は可能であることが確認された。

(2) 卒業生を迎えた臨時教育システム検討委員会等の開催（黒田教授）

- ・本教育プログラムに対する外部（社会）からの要望・評価を検討するため，本学科の同窓組織である桐生建設会会長ならびに女子交流会会長を招いた検討会を 3 月 19 日に開催することが報告された

●協議事項

(1) JABEE 認定コース修了証（案） <資料 1>（若井）

- ・同様に JABEE の認定を取得した生物化学工学科生産プロセス工学講座と共同で，卒業生に配布する「JABEE 認定コース修了証」の作成を行っているとの報告があり，その原案が示された。気付いた点は後日再検討することになった。

(2) 新年度の各種学生ガイダンスにおける教育プログラム内容の周知徹底

- ・新年度の各学年の学生ガイダンスにおいて，学習・教育目標などをはじめ本学科の教育プログラムの内容，具体的な履修方法等について，JABEE 認定基準をふまえ，学生に改めて周知徹底することが確認された。

1. 日時

平成 15 年 3 月 24 日（月） 10 : 00 ～ 12 : 00

2. 場所

7 号館 建設工学科会議室

3. 出席者（敬称略）

青島学科長，辻，杉山，鶴飼，若井，蔡，黒田，曹，小葉竹，清水，松本，杉木

4. 欠席者（敬称略）

渡邊，片田

5. 記録

若井

6. 資料

資料 1 JABEE 認定コースの修了証および修了者一覧

資料 2 プログラム点検書（その 3）の指摘事項およびその他の事項等に関する追加説明書（実地審査後に JABEE へ提出したもの）

7. 議題

●報告事項

(1) JABEE 認定コース修了証の授与について <資料 1>（青島学科長・若井）

- ・学科の学位授与式および工業会の祝賀会の際に修了証を授与し，その後，記念撮影を行うことが報告された。

●協議事項

(1) 教育改善に関する一般討議（H14 年度総括と新年度への申し送り）<資料 2>（若井）

- ・ JABEE 審査を通じて指摘された事項に関する各作業の進行状況を確認するとともに，追加して実施すべき事項について広く意見交換を行った。
- ・ 新年度ガイダンスにおいて確認すべき事項，各教室に掲示してある学習・教育目標のパネルの補修（イラストを挿入すること），学生実験などの安全対策の徹底，教員の教育への貢献度評価システムに関する評価基準の明確化（学会発表については，学部生および留学生等を含む大学院生の口頭発表を H14 年 1 月～12 月の範囲内でまとめる），教員間連絡ネットワーク強化のためのメーリングリストの設置や（当該教員の同意を前提に）個人メールアドレスを学生へ公開する措置，などが確認された。

(2) 新年度の教育改善組織について

- ・ 次回の教室会議の際に，新年度の教育システム検討委員会および教育成果点検評価委員会のメンバー構成を決定することが確認された。

(3) 研究室配属方法の改善提案について <若井>

- ・ 時間の関係上，次回継続審議となった。